

【オリコンサル 運営開始へ施設整備、寄附を実施 「美里町交流の森・交流館」】

運営開始へ施設整備、寄附を実施

「美里町交流の森・交流館」オリコンサル

オリエンタルコンサル
タンスは14日、宮城県美
里町南郷庁舎において、
美里町へ「美里町交流の
森・交流館」の施設整備
と寄附の提案を行い、受
領された。

美里町交流の森・交流
館（宮城県遠田郡美里町
木間塚字原田5番地・94
年開業）は、18年度末に
現在の指定管理期間が終
了することに伴い、美里



提案内容の受け渡しの様
子。左から、相澤町長、
野崎社長

町が指定管理者の公募を
行った。これに対し同社
は企画提案を行い、町か
ら指定を受け、18年10月
11日の協定式において運
営管理に関する協定を締
結した。

その後、19年4月から
の運用開始に向けて、交
流の森・交流館の施設価
値向上を目的に、運営者
としての施設整備と寄附

の提案を美里町へ行うこ
ととした。14日に、相澤
清一町長をはじめ美里町
の幹部の列席のもと、野
崎秀則オリエンタルコン
サルタンス社長らが施設
整備と寄附の提案を行
い、受領された。

提案にあたっては、宮
城大学コミュニティプラ
ンナー実践論からの提案
や地元の人々からの意向
を反映し、「おしゃれで

自慢したくなるふるさと」をテーマに、施設の
エントランスと中庭につ
いて魅力向上を図ること
とした。

同社は、今後も「美里
町交流の森・交流館」の
運営にあたって、「お客
様に喜んでいただけるサ
ービス提供」「地域と連
携した地域貢献」「町と
施設の魅力を広く発信」
をコンセプトとして、地
域価値の向上に取り組ん
でいく。

なお、寄附による施設
整備が完了後、4月21日
にリニューアルセレモニ
ーの開催を予定してい
る。